

平成 30 年度

全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会

法人管理事務運営部会

理事・事務局長・事務長等の事務管理職ならびに
校長・副校長・教頭・教務部長等の教育管理職対象

実施案内

主催 一般財団法人日本私学教育研究所／後援 日本私立中学高等学校連合会

◆研究のねらい◆

進展する働き方改革を見据えて

～学校現場における高齢者・障害者雇用、パワハラ、セクハラを考える～

2016年9月に設置された「働き方改革実現会議」は「同一労働同一賃金」「賃金引き上げと労働生産性の向上」「時間外労働の上限規制」などの9つのテーマについて検討を進め、2017年3月に「働き方改革実行計画」を決定し、方針・工程を示しました。同年9月には「働き方改革関連法律案要綱」がまとめられ、労働基準法改正法案とともに「働き方改革」一括法案として、今年の通常国会に提出・審議され、早期の成立・施行が目指されています。日本部活動学会の発起人であり、以前は私学で部活動指導に取り組んでこられ、現在は教科外活動の専門に研究をされている長沼豊氏を講師に迎え、昨年度に引き続いて働き方改革の視点から部活動の問題を取り上げ掘り下げます。

また、様々な働き方が進んでいく中で、経験豊かな人材として高齢者の活躍やノーマライゼーションの考え方から障害者の雇用促進がはかられています。更に生産性の向上、ワークライフバランスや女性の活躍を考える上でハラスメントへの対策が欠かせません。今回は、弁護士の方から講演を頂き高齢者・障害者の雇用について詳細に学ぶとともに、よりよい職場環境の改善に向けて、ハラスメント問題を考えます。

これらの講演を踏まえて、分科会では働き方や部活動、雇用についての諸課題を中心に、参加者による意見・情報交換を行い、交流を深めます。

◆会 期◆ 平成 30 年 8 月 8 日 (水)

◆会 場◆ [主婦会館プラザエフ](#)

東京都千代田区六番町 15

電話 03-3265-8111

◆募集人員◆ 60 名

◆参加対象◆ 理事・事務局長・事務長等の事務管理職
ならびに校長・副校長・教頭・教務部長等
の教育管理職

◆参加費◆ 17,000 円 (昼食代等を含む)



●東京メトロ丸ノ内線・南北線、JR 中央
線・総武線「四ツ谷駅」から徒歩約 5 分

9	10	11	12	13	14	15	16	17
	30		30		30		30	
受付	開 会 式	講演 I	昼食 情報交換会	講演 II	研究討議		閉 会 式	

日程・内容は変更になる場合があります。

◆講演Ⅰ◆

演 題 「今後の部活動のあり方を考える」(仮)

講 師 長 沼 豊 学習院大学文学部教育学科教授・教育学科主任

- ◆学習院大学文学部教育学科教授。教育学科主任。
- ◆教科外教育（特別活動、部活動、ボランティア学習、シティズンシップ教育など）を中心に研究を進める。
- ◆1986年から学習院中等科教諭。1999年から学習院大学教職課程助教授。2007年に准教授、2009年に教授。2013年の教育学科開設に携わる。2013年から教育学科教授。
- ◆日本特別活動学会会長、日本部活動学会会長、日本ボランティア学習協会理事、日本シティズンシップ教育フォーラム監事、部活問題対策プロジェクト顧問、などを務める。
- ◆著書は『部活動の不思議を語り合おう』（ひつじ書房、単著）、『改訂第2版 特別活動概論』（久美出版、共編著）、『人が集まるボランティア組織をどうつくるのか - 「双方向の学び」を活かしたマネジメント-』（ミネルヴァ書房、単著）など多数。（出典：長沼豊の研究室（HP）より抜粋）

◆講演Ⅱ◆

演 題 「学校現場における高齢者・障害者雇用、ハラスメント対応の実務」

講 師 小 島 勇 祐 小島勇祐法律事務所代表・弁護士

- ◆小島勇祐法律事務所 代表
- ◆神奈川県弁護士会子どもの権利委員会・同 司法制度委員会、経営法曹会議 所属
- ◆昭和56年、神奈川県横浜市生まれ。平成12年、聖光学院高等学校卒業、平成16年、慶應義塾大学経済学部卒業。平成20年、横浜国立大学国際社会科学部法曹実務専攻卒業。同年、司法試験合格。最高裁判所 司法研修所司法修習生（第62期）。平成22年、小島勇祐法律事務所開設。
- ◆使用者側労働事件を取り扱う弁護士の団体である経営法曹会議に所属し、労働問題については、裁判手続きや労働委員会での使用者側代理業務に加え、労使トラブル防止のための助言・指導等も積極的に行っている。

◆情報交換会◆

参加者相互の交流を深め、今後のネットワークづくりに供したいと思います。
名刺をご持参下さい。

◆研究討議◆

「各参加校における高齢者・障害者雇用、パワハラ、セクハラについての諸問題」
グループ別討議（1グループ15～20名程度）・・・ 参加者による討議と情報交換

◆閉会式◆

*各グループからの報告 *総括

◆講師・指導員（順不同）◆

長 沼 豊（学習院大学文学部教育学科教授・教育学科主任）
小 島 勇 祐（小島勇祐法律事務所代表・弁護士）
吉 田 晋（富士見丘中学高等学校 理事長・校長）
中 川 武 夫（蒲田女子高等学校 顧問）

◆専門委員・客員研究員・指導員（順不同）◆

工 藤 誠 一（聖光学院中学高等学校 理事長・校長）
服 部 泰 啓（学校法人信愛学園 理事長）
川 島 英 和（学校法人川島学園 理事長）
野 尻 富太郎（学校法人芝学園 常務理事・事務局長）
正 村 幸 雄（学校法人鹿児島学園 理事長）
川 本 芳 久（一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長）

◆参加申込み方法◆

1. 裏面「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、下記「申込み先」に郵送またはFAXにてお送り下さい。電話での申込みは受け付けません。

○申込み締切日 平成30年7月25日（水）必着

※申込みは先着順に受け付けますので募集人員をこえた場合は、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

○申込み先 〒102-0073

東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UNビル 6階

「一般財団法人日本私学教育研究所 私立学校専門研修会係」宛

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683

ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りしますので、指定のコンビニエンスストアで参加費（17,000円）をお支払い下さい。
※参加費等の領収書は「払込受領証」を以て代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。
※申込み後、2週間以内に上記の書類が届かない場合は電話にてご確認下さい。

◆参加申込み後の注意◆

1. 「参加確認証」は当日受付にご提示下さい。
2. 参加申込後のキャンセル・変更等については、FAXにて下記にご連絡下さい。
 - ①キャンセルの場合は、「キャンセル確認書」をFAXにて送信いたします。
 - ②変更の場合は、「参加確認証（再発行）」を郵送いたします。
(ご連絡後に、上記書類が届かない場合は、必ず電話にてご確認下さい。)
3. 参加費のご返金・キャンセル料等は下記の取扱いといたします。

8月1日（水）までのご連絡	事務手数料 1,000円を差引いた参加費を返金致します。
8月2日（木）以降のご連絡及び無断欠席	参加費はご返金出来ません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額（17,000円）を申し受けます。天変地異や自然災害によるキャンセルの場合は、状況により対応しますので、ご相談下さい。

◆個人情報の取扱いについて◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合のみに利用いたします。

◆傷害保険について◆

本研修会の研修期間中の参加者等の傷害保険には加入しておりませんのでご了承下さい。

FAX番号 03-3222-1683

平成30年度 全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会
法人管理事務運営部会 参加申込書

平成30年__月__日

「*」の太字の項目は、必ずご記入下さい。

*① 参加者氏名	(ふりがな)		男 女
*② 学校名		*③ 職名	
*④ 学校住所	〒 - TEL () FAX ()		
⑤ 参加確認証送付先 ※①～④にご記入の内容と同一の場合は記入不要です。	〒 - (必ずご記入下さい。) (ふりがな) (受取人様ご氏名)		
*⑥ 緊急連絡先 ※緊急の場合、確実に連絡がとれる電話番号をご記入下さい。	<input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> その他 () TEL ()		
⑦ メールアドレス			
⑧ 講演Ⅰ、講演Ⅱに関する具体的なご質問がありましたらご記入下さい。			
⑨ 「研究討議」のグループ分けのため、下記にご記入下さい。			
* (1) 貴校の法人種 該当の番号に○を付けて下さい。	* (2) 貴職の職域 該当の英字に○を付けて下さい。「e」の場合は () にご記入下さい。		
1. 文部科学大臣所轄法人 2. 都道府県知事所轄法人	a. 法人事務 b. 中高事務 c. 法人事務・中高事務兼務 d. 教育管理職 e. その他 ()		
(3) 討議テーマ「各参加校における高齢者・障害者雇用、パワハラ、セクハラについての諸問題」に関して、特に話し合いたい具体的なテーマがありましたらご記入下さい。			
⑩ 通信欄			

※郵送、FAXでお申し込み下さい。
 ※複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてご記入下さい。

受付 番号	
----------	--